

Be Ambitious!



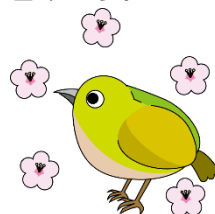
江戸川区立清新第二中学校
第3学年通信 No. 30
2024年 2月 16日

■ 4つの【あ・ず】

先日、東京都心でも最大8cmの積雪を観測するような厳しい寒さでしたが、昨日は最高気温が20℃となり、ぽかぽかとまるで春の陽気となりました。長い冬を耐えて、春を待つ気持ちを表すことわざに「冬来たりなば、春遠からじ」というものがあります。これは、「厳しい冬がやって来たならば、次には暖かな春がついそこまで来ている。どんなに現在がつらくても、その先には明るい希望の日々が待っている。」というたとえにも使われる言葉です。

さて、来週は都立高校第一次・分割前期の学力検査がありますね。つらい受験勉強を頑張ってきた皆さんも、あと少しです。今までの自分を信じて、全力をぶつけてきてください！

そこで今回は皆さんに4つの【あ・ず】を送ります。4つの【あ・ず】とは、「あ」で始まり「ず」で終わる言葉です。



★1つ目の【あ・ず】は【慌てず（あわてず）】

問題用紙が配られ「始めてください」の合図に、1秒・2秒を惜しんで問題に取りかかる人がいます。気持ちはわかりますが、そこで慌てないことが大切です。まずはゆっくり落ち着いて、自分の受験番号をしっかりと書きましょう。気持ちを落ち着かせ、ざっと最後まで問題に目を通し、およその時間配分を考えてから問題に取りかかりましょう。始まりの1秒・2秒を慌てるより、始まりの10秒・20秒で自分を落ち着かせることのほうが大切です。

★次の【あ・ず】は【焦らず（あせらず）】

途中で難しい問題、分からない問題に直面しても、決して焦ってはいけません。多くの入試問題は平均点が60点前後ぐらいになるように作成されています。「自分に解けない問題は、他の人にも解けない」くらいの気持ちで大丈夫！そして、このとき1つ目の「慌てず」のところで、ざっと最後まで問題に目を通していただくことで、問題の最後のほうにある「解けそうな問題」や「得意な問題・分野」に、先に取りかかることもできます。難しい問題、解けそうな問題に焦ることなく、上手に時間を使いましょう。



★3番目の【あ・ず】は【諦めず（あきらめず）】

「難しい問題は後回しにしてもいい」と言いましたが、だからといってまだ時間が余っているのに、「解けそうもないから、もういいや」と、諦めないことです。一度、解いてわからなかった問題でも、他の問題を解いたあとでもう一度考えてみたら、解き方や答えがひらめくこともあります。また他の問題が難問を解くきっかけになることもあります。間違っても、机に突っ伏して寝てる・・・などということのないように、最後の1秒まで諦めずに問題に取り組みましょう。★最後の【あ・ず】は【悔らず（あなどらず）】

「悔る」とは、相手を軽く見て油断する、という意味です。たとえ簡単に解けた問題でも、時間の許す限りしっかりと見直しをしましょう。入試ではマークシートが導入されています。答えは合っているのにマークする場所を間違えた、マークの仕方を間違えた（数学では、分数の答えのときなど特に注意です！）・・・などということは、絶対に避けたいケアレスミスですね。

試験会場で問題が配られたら、「始めてください」の合図がかかるまでに、ゆっくり大きく深呼吸して、【4つのあ・ず】を思い出して、今まで蓄えてきた力を十分発揮してきてください。学年職員一同、3年生の皆さんの健闘を祈っています！

■週テスト【英語・社会】結果発表！

2月2日は英語、9日は社会の週テストでした。3年間、毎週末に取り組んできた週テストも、残すところ理科のみになりました。最後を有終の美で飾れるとよいですね！

英語満点（10点、よく頑張りました）＜敬称略＞

- A組 3名
- B組 4名
- C組 3名

社会満点（10点、よく頑張りました）＜敬称略＞

- A組 17名
- B組 12名
- C組 12名



■ 来週の予定



月	日	曜	行事予定
2	19	月	①学：都立入試事前指導 定期考査1週間前
2	20	火	放：自習教室 16:00～17:00
2	21	水	都立高等学校 第一次・分割前期 学力検査日 都立受検をしない一般生徒⇒⑤カット（給食終了後、下校）
2	22	木	放：自習教室 16:00～17:00 ⑥総：テスト勉強
2	23	金	天皇誕生日
2	24	土	
2	25	日	

